

# 秋は大人っぽく JAZZのひとときを

JAZZは〈大人の音楽〉で、ビギナーを気軽に寄せ付けぬ頑固なファンが多いイメージがある。けっしてそんなことはない。ビギナーでも聴きやすい、すばらしい演奏がたくさんある。誰でも知っているクラシックやポップス、ミュージカルナンバーをアレンジした名曲も少なくない。ナマで聴くグルーブ感あふれる演奏も感動的だ。ニューヨークの片隅のジャズクラブにでもいるような気分で、ちょっぴり大人っぽくJAZZに酔いしれたい。

# Blue

## ~感性を磨く、感動を見つける~ Enjoy! Arts & Entertainment

ほんの少しの好奇心と最初の一步を踏み出す勇気—  
扉の向こうにあなたの知らない素敵な世界が広がります

# club keibun 10

2015 OCTOBER vol.397

## Contents

- Enjoy! Arts & Entertainment
- 01 秋は大人っぽく  
JAZZのひとときを
- 05 WALK ON 伝説と歴史の舞台を歩く  
鶏鳴の滝 甲賀市
- 暮らしの中に滋賀の風
- 06 色も技法も百花繚乱  
信楽焼で豊かな時間を 甲賀市
- KEIBUN友の会会員特典のご案内
- 07 イベント/シネマ/アート/スポーツ/ゴルフ/  
旅行/レジャー/健康/カルチャー/グルメ
- 25 プレゼント/Reader's Letters

●表紙【Amazing! Museum~感動空間への招待⑩】  
故宮博物院(中国)

映画「ラストエンペラー」の舞台となった北京市の紫禁城(別称は故宮)を博物館として公開。大戦後の内戦で財宝の多くが台湾に運ばれて作られたのが台北市の國立故宮博物院である。北京の故宮博物院は今年で90周年を迎える。



### 自由の国、アメリカが生んだ ジャズの歴史とその変遷

20世紀初頭、アメリカ南部のニューオリンズでジャズが誕生したといわれている。さまざまな人種が集まり、ヨーロッパやアフリカなど異文化の音楽の融合により、アメリカ独自の新たな音楽が生まれた。その後、ジャズの拠点は大都市のシカゴ、ニューヨークへ。1930年代の大不況時代には、ビッグバンドによるスイングジャズが頭領。40年代になると“ビ・バップ”という自由な演奏スタイルが登場し、後にモダンジャズの黄金期を迎える。60年代にはそれまでの伝統にこだわらないフリージャズが時代を席巻、70年代にはジャンルを超えたフュージョンの時代へ。ジャズは時代とともに息づき、多様な音楽に発展を遂げている。



ニューヨークの有名なジャズクラブ  
「ヴィレッジ・ヴァンガード」

秋は大人っぽくJAZZのひとつときを

この秋、  
街にジャズが流れる

~JAZZと一緒に街歩き~  
**第7回大津ジャズフェスティバル**

10月17日(土)・18日(日) 12:00~  
 JR大津駅~京阪浜大津駅~琵琶湖畔  
**全会場入場無料**

2009年から毎年秋に市民ボランティアの手で開催されている“世界一美しい”ジャズフェスティバル。コンセプトは「JAZZと一緒に街歩き」。



おまつり広場

●会場(予定)  
 【17日(土)】  
 スカイプラザ浜大津スタジオ2 / 平井酒造 / 大津祭曳山展示館前 / そば處 やま喜 / 真常寺 / Baar Musica tio / 酒・酎・音 はやし / 大津教会 / 大津百町館 / 大津市民会館大ホール  
 【18日(日)】  
 大津別院 / 一本木コロッセオ / なぎさ公園アーカス前 / 琵琶湖ホテル パー桃山 / ビアンカ / マイルストーン / どない屋 / スカイプラザ浜大津~響~

【17日(土)・18日(日)】  
 おまつり広場(メイン会場) / JR大津駅前広場 / 京阪浜大津駅前 / スカイプラザ浜大津スタジオ1 / 大津市旧大津公会堂

※出演者等の詳細は下記のホームページをご参照ください。

●公式ホームページ <http://otsu-jazz.com/>  
 ●お問い合わせ [info@otsu-jazz.com](mailto:info@otsu-jazz.com)  
 TEL.090-6558-0598 (10:00~23:00)

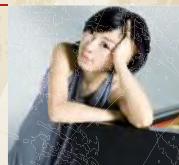
日本を代表するジャズ・ピアニスト  
 8年ぶりにびわ湖ホールに登場!

〈大人の楽しみ方18 ジャズ〉

**山中千尋**  
**ニューヨーク・トリオLIVE!**

4861 **10月31日(土) 16:00開演**  
 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール・中ホール

●出演 / 山中千尋(ピアノ)、脇義典(ベース)、  
 ジョン・デイヴィス(ドラムス)  
 ●料金 / S席5,000円、A席4,000円、  
 青少年(25歳未満)2,000円  
 ●お問い合わせ /  
 びわ湖ホールチケットセンター  
 TEL.077-523-7136



**Step 1**  
**ジャズは難しい!?**  
**先入観、偏見を捨てて**  
**体で感じてみよう**

ジャズ界のレジェンド、デューク・エリントン  
 の楽曲に「スイングしなけりや意味がない」がある。この言葉こそ、ジャズの真髄。思わず心がうきうきする気持ち、音楽に合わせて体が揺れ動く感覚。極論をいえばこのエモーションがなければ、ジャズを楽しんだことにならない。

このノリを「グルーブ」という言葉に置き換えてもいい。1940年代、若いミュージシャンたちの間でジャムセッションという、コード進行に基づき即興演奏を繰り返すスタイルが始まり、ビ・バップという革新的なジャズが生まれた。このスタイルはモダンジャズとして芸術的価値まで高められ、その独特のグルーブに多くのファンは熱狂した。



ピギナーにおすすめのジョン・コルトレーンの「バラード」(写真左下)とビル・エヴァンスの「ワルツ・フォー・デビー」(同右下)。いずれも名盤中の名盤!

**Step 2**

ノリを楽しもう!

**どの曲から聴く?**  
**ジャズの世界へ**  
**一歩近づいてみよう**

**Step 2**

ジャズの名盤・定番

ジャズに興味を持ち始めると、さまざまなアーティストの演奏が聴きたくなる

これはほんの一例にすぎない。こういう音盤との至福の出会いがあれば、ジャズの世界に一歩近づけることができる。

また、誰もが知っているいわゆるスタンダードの曲は、有名なジャズメンによってたくさんカバーされている。例えば、シャノンソンの超有名曲「枯葉」を、スタンゲッツやマイルス・デイヴィス、ビル・エヴァンスなどの演奏と聴き比べてみるのも面白い。他にもミュージカルの「マイ・フェイヴァリット・シングス」、デイズ・ニア・メの「星に願いを」「いつか王子様が」、ボサノヴァの「イパネマの娘」など、ジャズファンでなくともおなじみの曲ばかり。それぞれのアーティスト独自のスタイルで演奏し、アドリブも加わって、曲の雰囲気もまったく異なり、演奏者の個性が際立っている。もちろんライブになれば、その場の気分によってインプロヴィゼーション

**HOTでCOOLな魂の音楽!**  
**スイングしなけりや意味がない!!**



昨年の大津ジャズフェスティバルより

**Step 3**

イツ・シヨタイム!

**ガーシュウインの名曲を聴いて**  
**ジャズの魅力にふれる**

ン(即興演奏)が延々と続くときもあれば、もはや原曲をとどめないときもある。ナマならではのノリを体験してほしい。

伝説の歌姫ビリー・ホリデイが歌い、ロック界ではジャニス・ジョプリンの熱唱でも知られる「サマータイム」もスタンダードの名曲で、さまざまなアーティストによって演奏されている。

もともとは歌劇「ボーギーとベス」の独唱曲で、作曲者はジョージ・ガーシュウイン。ジャズとクラシックを融合させた(シン

フォニック・ジャズ)でセンサーショナルを巻き起こした人物だ。名曲「ラプソディー・イン・ブルー」をはじめ、交響詩「パリのアメリカ人」、ミュージカルナンバー「サムワン・トゥ・ウォッチ・オーバー!」「スワンダフル」などの歌曲がジャズに編曲され、今も多くのファンに愛聴されている。

クラシック音楽のファンの方は、ガーシュウインの曲を通して、ジャズの魅力にふれてみてはいかがだろうか。大津ジャズフェスティバルの協賛企画として、しがぎんホールではガーシュウイン物語「ラプソディー・イン・ブルー」の公演が行われる。また、トランペット奏者・浜田博行氏が公演にさきがけて「ジャズ講座」も開講する。ジャズの歴史や魅力などもっと詳しく知りたい方は、ぜひ足を運んでみよう。



## 秋は大人っぽくJAZZのひとつときを



守山市出身。国立音楽大学応用演奏学科卒業。大学在学中にジャズと、その後ゴスペルと出会う。1998年にはニューヨークのカーネギーホールに出演。アメリカ各地をはじめ、ジャズ、ポップス、ゴスペル、ラテンなどのフィールドで数多くのミュージシャンと共演。アーティストのサポート(演奏・編曲)も多数手がける。2008年にはピアノトリオ「LANDROBE」でCD「After the rain」をリリース。

### ジャズ・ピアニスト

# 加藤 景子

## Close Up Artist

その革新的で独創的な音楽性から、ジャンルを超えて広く親しまれている20世紀初頭のアメリカの音楽家、ジョージ・ガーシュウィン。彼の音楽をクラシックとジャズのアプローチからお届けする新企画「ガーシュウィン物語」が、いよいよスタートする。その第一弾に登場するのが、国内外で活躍を続ける滋賀県出身のジャズ・ピアニスト、加藤景子さん。長年ニューヨーク

で活躍してきた彼女は、昨年からは拠点を東京に置き、国内外で幅広い活動を続けている。ジャズとの出会いは大学時代、バークリー大学から招聘された先生の特別講義でのこと。「まず今まで聴いたことのないような和音、リズムの刻み方、自由さに驚きました。音に込められた感情に心が揺さぶられる感じ。先生からは、ジャズを演奏できるようにするには10年かか

## ジャズ・アプローチで ガーシュウィンの魅力に迫る!

ると言われ、それなら3年で修得しようと思気込みましたが、先生の言葉通りでしたね(笑)」

ジャズに求められるグルーブ感、クラシックの演奏家が刻むことは非常に難しい。「ジャズを始めた当初、きみの演奏は譜面が見える」と言われました。つまり歌えていなかった。クラシックでは譜面を忠実に再現する演奏を求められますが、ジャズはまったく逆。譜面通りの1拍目のアクセントで曲が進行するクラシックに対し、ジャズは2拍目にアクセントをつけるアフタービートで、音を合わせることで生まれるグルーブ感が最も重要とされるなど、表現方法も異なるのです」

加藤さんが感じるジャズの面白さとは何だろうか。

「白紙の状態から、その時の気分で自分なりに描いていけるところです。特にピアノはメロディーや伴奏、時にはパーカッションにもなる。自由なジャズがクラシックとどのように融合するのか、私も今からとても楽しみです」

### Information

大津ジャズフェスティバル協賛企画  
「ガーシュウィン物語I「ラプソディー・イン・ブルー」

4965 10月17日(土) 14:00開演

●会場/しがぎんホール ●料金/一般3,000円、学生2,000円

ジャズとクラシックの融合で、世界に衝撃を与えたジョージ・ガーシュウィンの「ラプソディー・イン・ブルー」。ガーシュウィンとジャズの魅力を再発見!

■出演: 浜田博行(トランペット)、大澤善樹(ベース)、小松尚人(ドラム)、萩原吉樹(ピアノ)、野村祐子(ピアノ)、加藤景子(ジャズ・ピアノ)、浦千鶴子(ヴォーカル)、ガハブカ奈美(ソプラノ)、宅間司(ご案内)

■曲目/ガーシュウィン:ラプソディー・イン・ブルー、3つの前奏曲 他

関連企画 大津ジャズフェスティバル協賛企画  
「ハマちゃんのジャズ講座」

電話受付可

ジャズ・トランペット奏者・浜田博行が、「ガーシュウィン物語」公演に先立ち、ジャズの魅力や歴史を分かりやすく紹介します。

5038 【第1回】「ジャズの誕生」10月9日(金) 18:30~20:00

【第2回】「ジャズの歴史」

10月16日(金) 18:30~20:00

●会場/しがぎんホール

●料金/1回単独券1,000円

2回セット券2,000円



お問い合わせ/しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011